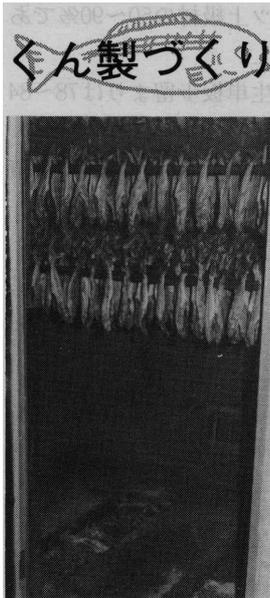


ノコクズはこのように使われている



くも製とは.....

くも製は、魚・肉などを塩づけしたのち、くも煙にさらして乾燥させるとともに、くも香、風味、色沢をつけた製品のことで、この製造方法として冷くも、温くも、熱くも、電くも 液くも法があります。このうち液くも以外はすべて木材のけむりを利用します。

くも煙材として用いられるノコクズ

そのくも煙材として、のこくもも利用されています。それに用いる樹種は、樹脂分の少ない広葉樹で、サクラ、ナラ、イタヤ、ブナ、クリなどが主なものです。マツ、スギなどは樹脂分が多く製品に渋味や不快臭をつけるので、用いられません。

くも製に適したのこくもの形、粒度分布、水分についてくわしいことは明らかではありませんが、水分については、乾きすぎたものは早く燃えつきてしまい、また、水分が多すぎると酸味が強くなるため、含水率30%前後のものを用いているようです。 (林産試験場 葛西 章)